

—農と手わざの郷・ロハス越前—

1. 開催日時 平成29年3月24日（金）8：00～19：30頃
2. 研修先 受け入れ団体：ロハス越前
会場：もやいの郷・農楽園（福井県越前市横住町17-29）
3. 集合時間 ① 8：00「魚津IC 駐車場」
場所 ② 8：30「流杉スマートIC 駐車場（上り側）」
③ 9：00「砺波・高岡スマートIC 駐車場」
参加予定 グリーン・ツーリズム活動組織、地域おこし協力隊員、行政関係など
4. 申込締切 平成29年3月14日（火）
5. 参加費 無料
6. その他 天候（積雪など）により、予定時間が多少変動する場合があります。
予めご理解をお願いいたします。
7. 服装 昼食を兼ねた食事作り体験のため、各自エプロン用意
8. 視察内容 「無理をしない」という基本姿勢のもと、持続可能なグリーン・ツーリズムの
在り方と、地域資源の活用・展開方法を学びます。
また、体験メニューとして作るものは
①かまど炊きご飯 ②もやい汁 ③米粉・豆乳グラタンを予定しています。

事務局：NPO 法人グリーンツーリズムとやま
TEL 076-482-3161 FAX 076-482-3635
E-mail info@gt-toyama.net 担当：有川、高橋

【ロハス越前】

越前市は、和紙の紙漉き、機織りなどの伝統工芸が盛んな今立地区と、里山保全とコウノトリの住める環境づくりに取り組んでいる坂口・白山地区を中心に、農家民宿を拠点とした農業体験と伝統的な手わざ体験を組み合わせたグリーン・ツーリズムの推進を図っています。

「金儲けではなく、人もうけ」。ロハス越前では、そんな環境の中、お客さんが来なくても困らない田んぼのオーナー制度という仕組みを作り、全国で初めて農家民宿に旅館飲食業の許可を下ろすことに成功されています。運営母体は旧今立町でのグリーンツーリズム推進事業が始まりとなっており、平成8年ハツ杉の森の整備をきっかけに、自然体験学習をテーマとした宿泊研修施設を整備し、和紙の里通りの紙漉き体験など、滞在・体験型観光の情報発信を行ってきました。

平成15年度には新たな試みとして田んぼのオーナー制をスタートし、平成16年3月には、国より「農家民宿にかかる特区」の認定を受け、農林業体験と農家民宿に伝統産業の体験を取り入れた、今立地区特有のエコ・グリーンツーリズムを展開していきました。そして、平成18年の市町村合併の後、同年7月より「ロハス越前」として事務局が独立。同団体による本格的な運営が始まり、現在に至っています。

※【日本一の伝統の技の宝庫を海外に発信】として、

農林水産省「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」第3回 選定

他、台湾ガイドブック MORE、ソトコト、毎日新聞社主催 毎日農業記録賞一般部門 最優秀賞受賞 等
多くの実績がある団体です。

研究会参加申込書

申込み：FAX 076-482-3635

※ご参加の研究会に○印をご記入ください。締切：3月14日(火)

出・欠	視察：ロハス越前（体験施設 もやいの郷・農楽園） 越前市横住町 17-29 Tel.0778-42-3838
-----	--

氏 名

所 属

E-mail

郵便番号

住 所

電話・FAX

集合解散 ①魚津 ②流杉 ③高岡砺波

※いずれかにチェック